

令和2年度社会福祉法人恵日会事業報告書

1 恵城こども園の経営

幼保連携型認定こども園として運営して、5年目となった。定員は100名のうち幼稚園部門は35名、保育所部門は65名の定員としている。

令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い、保育認定児の副食費の有償化、保護者の所得による徴収減免、預かり保育料の代理受領など事務が煩雑化したため、令和2年4月1日からQRコード読み取り方式による登降園時刻の記録開始、併せて利用料金の自動計算されるシステムを導入し、事務の負担軽減を図った。

また、年度内で終息しなかった新型コロナ禍の対応として、感染防止のための、消毒の徹底、居室の換気や殺菌、感染者の早期発見対策など、国の補助金を活用して備品を整備した。また、人の集まる行事については、人数制限をしての実施、あるいは、取りやめるなどした。

- (1) 施設名 幼保連携型認定こども園恵城こども園
- (2) 所在地 大分県杵築市大字中580番地2
- (3) 施設長 阿部恒次 (平成29年4月1日就任)
- (4) 利用定員

3号認定			2号認定		1号認定		計
0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4・5歳児	3歳児	4・5歳児	
15	17	18	5	10	15	20	100

(5) 利用の状況

年齢	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		計			
	3号認定		3号認定		3号認定		1号	2号認定		1号	2号認定					
	標準	短	標準	短	標準	短		標準	短		標準	短				
4月	2	3	9	3	9	3	15	2	3	14	2	0	12	6	1	84
5月	2	3	9	3	9	3	15	3	2	14	2	0	12	6	1	84
6月	2	3	9	3	9	3	15	3	2	14	2	0	12	6	1	84
7月	5	0	10	3	10	2	15	4	1	14	2	0	12	6	1	85
8月	4	3	10	3	10	2	15	4	1	14	2	0	12	6	1	87
9月	6	2	10	3	10	2	15	4	1	14	2	0	13	5	1	88
10月	7	1	11	3	8	4	15	4	1	14	2	0	13	5	1	89
11月	8	1	11	3	8	4	15	4	1	14	2	0	13	5	1	90
12月	8	1	10	4	8	4	15	4	1	14	2	0	13	5	1	90
1月	10	1	10	4	8	4	14	4	1	14	2	0	13	5	1	91
2月	9	1	8	6	8	4	14	4	1	14	2	0	13	5	1	90

3月	9	1	8	6	8	4	14	4	1	14	2	0	13	5	1	90
計	72	20	115	44	105	39	177	44	16	168	24	0	15 1	65	12	1052

(6) 職員構成 (R3.3.31)

園長	1名	事務員	2名
主幹保育教諭	2名	園医	1名
保育教諭	20名	園歯科医	1名
調理師(栄養士)	2名	園薬剤師	1名
調理員	2名	合計	31名

(7) 教育及び保育の内容

【保育理念】

「子ども一人ひとりを大切にし、生命を尊ぶ心を育て、生きぬく力の基礎を育成すること」この理念を保育の中心に置き、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づいた計画を進め、子どもの最善の利益を考慮した保育を行うことに努めた。特にこども園として、教育的環境を整え、0歳児から5歳児までの、発達の連続性を意識した教育及び保育の共通認識を図りながら保育を進めることで、子どもの主体性と自発性を引き出す保育内容の展開につなげた。

【園の教育保育目標】

昨年度の課題であがった、[どんなこどもに育てたいか]を全職員にアンケートを取り、副主幹と一緒に取りまとめたものを、再度職員間で協議して新たな保育目標を作った。

- 気づき、考え、実行できるこども
- 豊かな感性を持ち、自己表現できる子ども
- 自分も相手も、大切にできる子ども

以上の目標に向け、職員間の思いをひとつに、教育保育を進めていくこととした。

【保育計画】

各年齢、年間目標を掲げ年間指導計画に基づいた保育を展開し、保育に対する自己評価を行った。

(0歳児)

目標・・・

- ・一人一人の生活リズムを大切にし、生理的欲求を満たし、安心感の中で過ごす
- ・優しく語りかけたり触れ合ったりを大切にし、信頼関係を築いていく
- ・身のまわりに対する興味や好奇心を育て、個人差に留意しながら離乳の完了や歩

行、

発語への、意欲を育む。

自己評価・・・

・一人一人の発達に合わせ、無理なく安心して生活できるよう子どもたちに寄り添った

保育を行うことができた

・子どもたちの好奇心や興味を大切にし発達や活動への意欲を育むような言葉かけ

や援助

を行うことができた

(1歳児)

目標・・・

・保育教諭等との安心できる信頼関係、安全な環境の下で「自分でやってみよう」という

気持ちを持つ

・適切な環境により、運動、言葉を獲得する

・探索活動を通して、十分に聞く、見る、触れるなどの経験をし、人やものへの関

心を広

げる

・保育教諭等に援助されながら、基本的な生活習慣の基礎が身に付く

自己評価・・・

・生活面や食事に対するイヤイヤ期もみられたが、無理強いをせず甘えなどの欲求を

受け

止め、保護者と様子を伝え合いながら一人一人のペースに合わせて進めて行くところ

がで

きた

・保護者から離れ、園生活を送る子どもたちにとって安心できる存在となるように関係

係を

築き、一人一人が日々の生活を楽しめるようにした

(2歳児)

目標・・・

・安全で保健的な環境の下、安心感をもって過ごす

・生活に必要な身のまわりのことが自らできるように、基本的な生活習慣を身につけ

る

・自己主張や欲求を受容・共感されることにより、自己肯定感を育む

・活動範囲が広がるとともに、歩く、走る、飛ぶなどの基本的な運動機能や指先の機能

能が

充実していく

・共感や共有する体験を通し、友達とのかかわり方を知っていく

く

- ・日常の環境を通して、様々な素材の音、色、数、手触り、味、香りなどに触れていく
- ・語彙の増加により、言葉でのやり取りを楽しむ
- ・見立て遊び・ごっこ遊びなどを通して、象徴機能を育む

自己評価・・・

- ・基本的な生活習慣が身に付くように、一人一人に合わせた援助や声かけをしていくことができた
- ・遊びや生活の中で、友達との関わりや言葉のやり取りを増やしていけるよう、保育教諭が仲立ちとなったり、相手の思いや気持ちに気付けるように、言葉が不足している時には、代弁しながら、かかわり方を知らせて行くことができた

(3歳児)

目標・・・

- ・基本的な生活習慣を身に付け、自信をもって楽しく園生活を送る
- ・友だちとのかかわりを広げ、存分に遊ぶを楽しむ
- ・身近な環境に興味を持ち、積極的にかかわる
- ・生活の中で必要とする言葉を知り、身近な人と言葉のやり取りを楽しむ
- ・自由な表現を楽しみ、豊かな感性を育む

自己評価・・・

- ・新入園児もいたが、園生活にもすぐに慣れたので在園児と関わり、生活の流れや友だちとの関係がスムーズにいくよう配慮していった
- ・遊びの中で、十分に体を動かしたり、ルールのある遊びを取り入れたり、子どもたちが友だち同士でも楽しく関わり遊べるように、声かけや環境を工夫することができた
- ・異年齢児との交流も持てるように、以上児クラスで連携をとり、保育を進めることも大切にしていた

(4歳児)

目標・・・

- ・園生活に慣れ、喜んでいろいろな活動に取り組み、日常的に必要な習慣や態度を身につける
- ・全身を動かして遊ぶ楽しさを味わい、いろいろな遊びに興味を持ち、保育教諭等や友だちとの関わりを広げる
- ・遊びの経験を広げ、いろいろな方法で表現する
- ・身近な環境や自然現象に興味・関心を持ち、発見を楽しんだり、考えたりして生活に取り入れる
- ・多種多様な経験を通して、生活に必要な言葉を身につける

自己評価・・・

- ・つばめの巣の観察や、田植えの見学等、絵本や図鑑だけではなく本物を見せることで子どもたちに、自然や地域の方々に対する意識を芽生えさせることができた

- ・いろいろな遊びを通して、仲間との絆を深めることができたと思う

(5歳児)

目標・・・

- ・園生活を楽しみながら、主体的に活動し、基本的な態度や生活習慣を身につける
- ・友だちや異年齢児とのかかわりの中で、思いやりのところが育ち、協力する態度を身につける
- ・身近な環境や自然事象に興味・関心を持ち、意欲的に取り組むとともに、感性を豊かにし、探究心や知的好奇心を高め、様々な表現力を身につける
- ・保育教諭等や仲間とのかからりの中で、相手の話を良く聞き、意見交換する力を身につける

自己評価・・・

- ・異年齢児交流を計画したり、行事ごとに子どもたちと話し合い決めて行くことで、主体的に活動し意見を言ったりすることができ、また、相手を思いやる行動ができる姿も身につけてきたように感じた
- ・話し合いをしていく中で、相手の話を聞く姿勢もよくなっていった

【小学校との連携】

- ・幼保連携型認定こども園園児指導要録の提出
- ・園児と小学校児童とが交流する機会を持つ
- ・円滑な接続ができるよう、小学校教諭との情報交換会を実施するとともに、卒園児の様子を聞いて今後の保育の参考にする

評価・・・

- ・認定こども園園児指導要録を該当する小学校に提出した
- ・新型コロナウイルス感染防止のため、八坂小学校や八坂幼稚園との交流はできなかった
- ・例年5月～6月に行われる卒園児の各小学校との連絡会は計画できなかったが、8月には、杵築市幼こ保小連絡協議会、2月には、各小学校への連絡会が持たれ、新一年生になる園児の情報交換ができた

【職員の資質向上】

園内研修・・・月一回18：00～19：00

- ・各クラスの事例をもとにグループ討議を行い、新しい「教育保育目標」に照らし合わせて、子どもの育ちの姿を分析した
- ・育ってほしいこどもの姿を共有することで、教育保育の方向性を確認することができた

研修会・・・

- ・新型コロナウイルス感染防止のため、対面での研修がほとんど中止になり、ごくわずかな

開催となったが、後半にかけて、ZOOMでのオンライン研修が行われるようになった

(8) 特別保育事業

ア 預かり保育事業

1号認定 15:00～18:00、土曜日及び長期休暇

年間延べ利用人数 平日7,037人、休日1,802人 計8,839人

イ 短時間延長保育事業

2号、3号認定 短時間 16:30～18:00

年間延べ利用人数：75人

ウ 延長保育事業 18:00～19:00（職員配置：2名）

年間延べ利用人数：176人

保護者の多様な就労形態に配慮し、18時より1時間の延長保育を行う。その間、2名の職員を配置することにより、子どもに対して十分な関わりがもてる環境を整え、保護者が安心して、利用できるように取り組んだ。

(9) 障がい児保育

すべての子どもが、より良い環境で教育及び保育が受けられることが、子どもの最善の利益につながることをふまえ、配慮が必要な子も、そうでない子もみんな一緒に育ちあうことで、豊かな成長につながることを目的として取り組んだ。

また、保育コーディネーターを置く施設として、気になる子どもに対して、保護者のニーズに応え市の保健師等の専門機関と連携をとり、よりよい支援につなげるように取り組んだ。

(10) その他の事業

ア 地域交流・世代間交流

新型コロナウイルス感染防止のため、保護者、地域の方を招いての夏祭りは中止

9月 敬老会ハガキのプレゼント

10月 運動会：12日（2歳児以上の参加、保護者1名で5歳児のみ2名の参加）

保護者競技なし

11月 団子汁パーティー：中止

12月 餅つき（独居老人の方にお餅を配る）：中止

3月 地域花の苗植え交流会：13日

イ 子育て支援事業：中止

ウ 体験型学習（栽培・収穫体験）

5月 野菜の苗植え

6月 芋の苗植え

7・8月 野菜の収穫

10月 芋ほり：23日

(11) 年間行事 実施したもの

4月	入園・進級式(園児のみ) ・お花見 (4, 5歳児)
5月	
6月	芋の苗植え (4, 5歳児)
7月	プール開き・七夕
8月	夏まつりごっこ・お泊り保育 (5歳児)・プール納め
9月	敬老の日 (ハガキ)
10月	運動会(競技縮小、2歳児以上参加)・遠足
11月	芋ほり (4, 5歳児)
12月	発表会 (2歳児以上参加・無観客・ビデオ、写真撮影し配布)
1月	
2月	節分
3月	お別れ会・卒園式 (5歳児)

※誕生会・避難訓練、身体計測 (3歳未満児)、おはなしくらぶ (読み聞かせ) 中止

※身体計測 (3歳以上児) は、隔月で行う

(12) 給食

ア 提供食

おやつ (午前) 0歳児～2歳児クラスのみ…9時

昼食：0歳児…10時40分頃から月齢に応じて提供

1歳児～2歳児…11時頃
3歳児～4歳児…11時20分頃
5歳児…11時40分頃
おやつ（午後）全園児…15時

イ アレルギー除去食の対応

対象者 1名

医師の診断書の提出により、除去食の対応となり、解除も同様に進めた。

除去食確認表を保護者と交わし、誤食のないように努めた

食事は、色つきトレーで配膳し、担任への伝達も双方言葉で確認し合い、提供した。

ウ 離乳食

保護者に実際の食事内容を把握してもらうためにも、希望すれば、同じ内容のメニューを、降園時に確認できるように配慮した。

エ 食育の実施

内容 毎月の食育デーは中止

食育だより配布

給食のサンプル掲示

(13) 健康管理

ア 内科健診：(年2回)

実施 4月21日 11月20日

イ 歯科検診：(年2回) ※今年度は1回

実施 9月18日

ウ 薬剤師 施設内照度検査(年2回)

実施 6月25日 12月17日

エ フッ化物洗口4・5歳児対象(希望者) 35名中 34名希望 週5日実施

(14) 安全管理

ア 交通安全教室(年1回) 今年度は中止

イ 避難訓練(火災・地震・不審者)年間計画に沿って実施(毎月)

ウ AEDの設置

エ 不審者対策避難訓練：(警察署指導、今年度はなし)

オ 防犯カメラ設置

(15) 苦情対応

苦情対応及び解決体制についての資料を、入園のしおりへ記載し周知している。
苦情受付箱を駐車場出入口扉の場所に設置した。

(16) 職員研修

ア 園外研修 新型コロナ禍のため中止、オンラインとなる。

(ア) 大分県保育連合会・私立保育協議会・認定こども園連合会主催各研修会に参

加

- ・園長研修会
- ・主幹保育教諭研修会
- ・専門職員研修会 I、

II

- ・食育推進研修会
- ・新規採用職員研修会
- ・中堅教諭等資質向上研修
- ・大分県保育士等キャリアアップ研修会
- ・保育コーディネーター養成研修会

(イ) 杵築市保育協議会主催研修会

- ・職員研修会 ZOOM
- ・給食担当者研修会

イ 園内研修

代表者会議（毎週）

職員会議（毎月）

園内研修会（毎月）：テーマ「保育目標から読み取る事例検討会」

給食会議（随時）

(17) 物品の購入、施設整備の状況

ア 物品

物品名	購入、設置日	購入先	金額
職員室ブラインド修繕 ※ブラインドからカーテンへ変更	5月18日設置	藤原家具	104,000円
・折りたたみベッド ・スペースパーテーション一式 ・園よりのお知らせご自由にどうぞ ・EVAたたみマット	5月21日設置	(株)九州ワンダー社 ※スペースパーテーションは組み合わせでの合計金額	128,700円 199,100円 26,950円 28,050円
・オゾン除菌消臭器 ・手指消毒液など	7月31日設置	さくら保育社	121,000円×3 124,000円 (国補助有り)

検温用サーモグラフカメラ	9月18日設置	(有)土谷商店	219,780円(国補助有り)
非接触式体温計	9月18日設置	(有)土谷商店	49,800円×6 (国補助有り)
加湿空気清浄機	10月20日設置	(有)土谷商店	148,500円税込) (国補助有り)・
オートディスペンサー	9月18日設置	(株)九州ワンダー社	12,100円×13 157,300円(国補助有り)
かんたんテント	9月19日設置	さくら保育社	230,000円(国補助有り)
デジタルピアノ 椅子2脚	3月11日設置	(株)西日本ワンダー社	93,300円

イ 施設修繕

園庭大型遊具改修工事	5月25日見積 工期6月	大分チャイルド社	141,570円
雨漏り修繕板金工事(水切り、唐草取替)	8月30、31日工事	矢野板金	129,712円
雨漏り修繕ポリカ廻りシーリング打替工事	8月9、10日工事	サトー工防	197,120円
歩道切り下げ工事 駐車場くぼみ舗装	9月19日～26日 工事	(株)高原建設	416,130円
職員駐車場(法林寺借地)入口通路整備工事	1月31日工事	(株)高原建設	50,820円
事務室通信用配線工事	3月13日工事	(株)木元電設	33,000円
防犯カメラ(2台)追加工事	3月14日工事	デジタルメディアシステムサービス	98,000円

2 法人本部の運営

(1) 役員等の状況

- ・評議員選任・解任委員会委員 3名(原田國正(外部)、是久妙(監事)、井上剛(事務局))

- ・評議員 7名 阿部生弥、大川忠夫、宇野英子、豊田和子、安田文弘、瀧口眞作、三宅都久美
- ・理事 6名 小野陽一郎（理事長）、岩尾忠子、阿部錠二、阿部映芳、阿部恒次、奥久美奈子
- ・監事 2名 清原一男、是久妙

令和2年2月14日の評議員選任・解任委員会で、新たに3名の評議員を選任し、評議員は7名に増員した。

(2) 理事会の書面表決制度導入

令和2年6月29日開催の定時評議員会において、今後の新型コロナのような感染症の流行等で、理事会の会議が開けない場合に備え、書面による評決ができるよう定款を変更した。評議員会は規定済である。

(3) 評議員選任・解任委員会委員の改選

令和2年6月3日の理事会において、任期満了により改選となる、3名の評議員選任・解任委員の選任を行い、外部委員として原田國正氏、監事として是久妙氏、事務局として井上剛氏を再任した。

(4) 会議の開催状況

ア 理事会

定例会 第1回	6月12日（金） 13:30～6:15 欠席者 なし	1 令和元年度社会福祉法人恵日会事業報告及び決算の承 2 社会福祉法人恵日会定款の変更 3 社会福祉法人恵日会役員等の報酬等及び費用弁償に関する規程の一部改正 4 幼保連携型認定こども園園則の一部改正 5 社会福祉法人恵日会恵城こども園職員給与規則の一部改正 6 社会福祉法人恵日会恵城こども園育児休業・介護休業等に関する規則の一部改正 7 社会福祉法人恵日会恵城こども園非常勤職員就業規則の一部改正 8 令和2年度社会福祉法人恵日会収支予算の1次補正 9 社会福祉法人恵日会評議員選任・解任委員会委員の選任 10 令和2年度社会福祉法人恵日会定時評議員会の開催（報告） 1 付加業務手当の額
臨時会 第1回	8月30日（日）	1 施設長について

	<p>13:30～ 14:50 欠席者 なし 9月12日(土) (継続審議) 13:30～14:30 欠席者 理事 岩尾忠子 監事 清原一男 是久 妙</p>	
定例会 第2回	<p>11月6日(金) 13:30～15:15 欠席者 理事 岩尾忠子</p>	<p>1 社会福祉法人恵日会恵城こども園職員給与規則の一部改正 2 社会福祉法人恵日会恵城こども園育児休業・介護休業等に関する規則の一部改正 3 令和2年度社会福祉法人恵日会収支予算の第2次補正 (報告) 1 令和2年度第1回理事長業務報告 2 付加業務手当の額 3 役員の補欠選任(評議員の辞任)</p>
定例会 第3回	<p>3月24日(水) 13:30～16:50 欠席者 理事 岩尾忠子</p>	<p>1 令和2年度社会福祉法人恵日会収支予算の補正 2 施設長の任命 3 恵城こども園の同一労働同一賃金の対応 4 社会福祉法人恵日会恵城こども園職員就業規則の一部 改正 5 社会福祉法人恵日会恵城こども園非常勤職員就業規則の一部改正 6 社会福祉法人恵日会恵城こども園職員給与規則の一部改正について 7 令和3年度社会福祉法人恵日会事業計画及び収支予算 (報告) 1 令和2年度第2回理事長業務報告 2 付加業務手当の理事長が定める額</p>

イ 評議員会開催

種別	開催日	審議事項
定時評議員会	6月29日(月) 13:30~15:20 欠席者 豊田和子	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和元年度社会福祉法人恵日会事業報告及び決算書類の承認 2 社会福祉法人恵日会定款の変更 3 社会福祉法人恵日会役員等の報酬等及び費用弁償に関する規程の一部改正 (報告事項) <ol style="list-style-type: none"> 1 令和2年度社会福祉法人恵日会事業計画 2 令和2年度社会福祉法人恵日会収支予算